

茨城県内市町村の避難対策強化に向けた取組状況について

県では、台風などの大雨に備え、**洪水ハザード内**の逃げ遅れによる人的被害ゼロに向けた取組を市町村と連携して取り組んでおります。

【マイ・タイムラインによる啓発】

余裕をもって安全に避難するために、市町村では、洪水ハザードエリアにお住まいの方にマイ・タイムラインを作成いただけるよう取り組んでいるところです。

令和4年10月26日更新

市町村名	マイ・タイムラインによる啓発②				
	マイ・タイムライン作成・訓練の取組(広報誌・ホームページ以外)				
	自治会毎の作成会の開催状況 (○地区○世帯)	全世帯を対象とした防災行政無線・広報車による取組	市町村全域・小学校区単位で訓練を契機に作成を呼びかけ	SNS(防災メール、ツイッターなど)による周知・呼びかけ	その他
水戸市	73回 9,044人 ※H29年から、マイマップ及びマイ・タイムラインの作成を推進しており、小学校区単位を中心に作成・説明会を実施しています。	—	自主防災組織の皆様に御協力をいただきながら、全小学校区で、地域の防災訓練、研修会を実施しており、水害への備えも啓発しています。 ※令和3年度の実績:41回、2,362人	定期的に、LINE、ツイッター等により、災害リスク、避難場所、市からの情報入手等の確認とともに、マイ・タイムラインに関する啓発を行っています。	・城東地区では、自主防災組織や社会福祉協議会により、地域の実情を踏まえた独自のマイ・タイムラインを作成し、地区内の全戸に配布しています。 ・県のウェブ版マイ・タイムライン作成システムも啓発し、若い世代への関心を高めることにも努めています。

市町村名	マイ・タイムラインによる啓発②				
	マイ・タイムライン作成・訓練の取組(広報誌・ホームページ以外)				
	自治会毎の作成会の開催状況(○地区○世帯)	全世帯を対象とした防災行政無線・広報車による取組	市町村全域・小学校区単位で訓練を契機に作成を呼びかけ	SNS(防災メール、ツイッターなど)による周知・呼びかけ	その他
日立市	3地区70人(H30、R1、R3)	—	洪水ハザードが含まれる地区(4地区)において総合防災訓練で作成を呼びかける予定	—	<ul style="list-style-type: none"> ・8月の市報にて特集記事を掲載予定 ・令和3年度に市内全世帯(約80,000世帯)に非常持出袋(デイパック、多機能ライト、エア枕、ポーチ)を配布し、その際にマイ・タイムラインの啓発を含むチラシを梱包し啓発を実施 ・平成30年度に洪水ハザードが含まれる地区(4学区)全世帯にハザードマップを配布
土浦市	—	—	—	市公式ツイッターにてマイ・タイムライン作成を呼びかける投稿を作成し、防災意識を啓発した。	広報紙にマイ・タイムラインに関する記事を掲載し、防災意識を啓発した。
古河市	大川に近い地区を対象として、「水防説明会」及び行政区・自治会からの申し込みによる「出前講座」を古河市独自のマイ・タイムライン発表以降32回(1,079人)行った。(新型コロナウイルスの影響により最小限の実施となっている。)	—	古河第三中学校区を対象とした令和3年度地域防災訓練において、気象・降雨・水位情報及び市からの避難情報をもとに、参加者が自ら避難を判断する実践的な訓練を行った。	令和2年度以降、台風期直前(8月頃)の約1か月をマイ・タイムライン作成強化期間として、全世帯を対象に可能な限りの多様な手段により、マイ・タイムライン作成を呼びかけている。	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスにより説明会等の開催に制約を受けたため、令和2年度以降YouTube動画7本を作成し、啓発を行っている。 ・広く市民に関心を持ってもらうため、ゲーム形式のマイ・タイムライン作成ツールを開発し、普及を図っている。
石岡市	—	—	—	チラシの配布に併せ、市公式ツイッター・facebook等で啓発を行う予定	防災に関する出前講座の要請があった際にマイ・タイムラインについての説明も行います。

市町村名	マイ・タイムラインによる啓発②				
	マイ・タイムライン作成・訓練の取組(広報誌・ホームページ以外)				
	自治会毎の作成会の開催状況 (○地区○世帯)	全世帯を対象とした防災行政無線・広報車による取組	市町村全域・小学校区単位で訓練を契機に作成を呼びかけ	SNS(防災メール、ツイッターなど)による周知・呼びかけ	その他
結城市	13地区19世帯	—	—	—	—
龍ヶ崎市	—	—	—	市の防災アプリ、ツイッター、フェイスブック及びメール配信での啓発を予定	—
下妻市	—	—	—	—	市民(小中学生含)向けマイ・タイムライン作成講座を開催し、マイ・タイムラインを実際に作成して貰った。 実際にマイ・タイムラインを作成した人数:2,434名
常総市	—	—	毎年行っている市内小中学校一斉防災訓練において、マイ・タイムラインの作成を実施している。	—	常総市防災士連絡協議会において、自治会や介護予防推進員向けにマイ・タイムライン作成講習会を実施している。
常陸太田市	—	—	—	—	・全世帯を対象とした広報紙の配布 ・全自主防災会を対象としたリーダー研修会の実施

市町村名	マイ・タイムラインによる啓発②				
	マイ・タイムライン作成・訓練の取組(広報誌・ホームページ以外)				
	自治会毎の作成会の開催状況(○地区○世帯)	全世帯を対象とした防災行政無線・広報車による取組	市町村全域・小学校区単位で訓練を契機に作成を呼びかけ	SNS(防災メール、ツイッターなど)による周知・呼びかけ	その他
高萩市	2地区 35世帯	—	—	・市町村の情報を提供するメール配信サービスでマイ・タイムラインの必要性と作成を呼びかけ、防災意識を啓発した。	—
北茨城市	3地区49世帯	—	—	作成チラシ配布に併せ、防災メールにより周知を図った。	—
笠間市	14地区	—	—	—	市ホームページに、県ホームページ(我が家のタイムラインを作ろう)のリンクを掲載。
取手市	自主防災会主催による作成会を令和4年6月18日に、6地区約20世帯に対し実施。	防災無線及び防災ラジオにてマイ・タイムラインの必要性の呼びかけを令和4年5月2日に実施。	市内14カ所の公立小学校児童に対しマイ・タイムライン作成に関するチラシ配布。また、そのうち3校については児童向け作成講座を実施。	SNSによる呼びかけは現在のところ未実施。	県作成のマイ・タイムライン啓発チラシは窓口や出前講座時、地区の防災訓練における随時配布を予定している。また、取手市は今年度総合防災マップ(冊子型)の作成に取り組んでおり、その中にマイ・タイムライン作成に関する記事を掲載し、年内に市内全世帯に配布する。
牛久市					

市町村名	マイ・タイムラインによる啓発②				
	マイ・タイムライン作成・訓練の取組(広報誌・ホームページ以外)				
	自治会毎の作成会の開催状況(○地区○世帯)	全世帯を対象とした防災行政無線・広報車による取組	市町村全域・小学校区単位で訓練を契機に作成を呼びかけ	SNS(防災メール、ツイッターなど)による周知・呼びかけ	その他
つくば市	—	—	—	登録制メール、ツイッター、市広報アプリで呼びかけを実施。	防災に関する出前講座等の際にマイ・タイムラインについての説明・啓発を実施。
ひたちなか市	1地区26人	—	—	・市報にて、災害対策を呼びかける記事のなかで、マイ・タイムラインの啓発を実施。	・洪水ハザードマップ、内水ハザードマップにてマイ・タイムライン記載欄を用意し、マイ・タイムラインの周知を実施。 ・自治会の作成会の他に浸水想定区域内・土砂災害警戒区域内に立地する要配慮者利用施設担当者に対して、マイ・タイムライン講習会を開催し、マイ・タイムラインの必要性の周知及び作成を実施。
鹿嶋市	・武井地区 87世帯 (H31年度実施) ・7小学校区 204名 (R4.7.16実施)	—	・豊津小学校47名を対象としたマイ・タイムライン作成の出前講座の実施 ・【前期】鹿嶋市防災訓練にて我が家のタイムラインを紹介	—	・令和4年7月に全戸配布実施 ・前期防災訓練は12小学校区中7小学校区で実施 ・後期の防災訓練において、5小学校区の住民を対象に我が家のタイムラインの紹介予定(R4.10.1予定)
潮来市	—	・全世帯向けの広報紙並びにホームページへのQRコードを掲載し、防災意識を啓発した	・洪水ハザードエリア内、1カ所の小学校でマイ・タイムラインの作成学習を実施。防災意識を啓発した	・市メール配信システムにより国土交通省と潮来市による広報掲載情報を周知。防災意識を啓発した	—

市町村名	マイ・タイムラインによる啓発②				
	マイ・タイムライン作成・訓練の取組(広報誌・ホームページ以外)				
	自治会毎の作成会の開催状況 (○地区○世帯)	全世帯を対象とした防災行政無線・広報車による取組	市町村全域・小学校区単位で訓練を契機に作成を呼びかけ	SNS(防災メール、ツイッターなど)による周知・呼びかけ	その他
守谷市	—	—	—	・SNSを活用し、マイ・タイムラインの作成を呼びかける予定。	—
常陸大宮市	1地区 123世帯	—	—	市公式ツイッターなどのSNSを活用し、周知広報を実施	・市公式ホームページ掲載や我が家のタイムライン住民配布により、周知広報を実施。 ・市内公共施設等15箇所へ我が家のタイムライン資料を掲示し周知広報を実施。
那珂市	18地区53世帯	—	—	市公式ツイッターによる啓発を実施。	・ハザードエリアの自治会役員にマイ・タイムライン作成講習会を実施した。 ・8月発行の広報誌の防災のページの中で、マイ・タイムラインの啓発記事を掲載。
筑西市	30地区 1,029世帯	—	・小学校防災訓練時にマイ・タイムライン作成講座を実施予定。	—	・ホームページ、広報誌による周知、作成の呼びかけ
坂東市	—	—	・市内の東中学校にて、生徒と保護者を対象にマイ・タイムライン作成講座を7月に実施予定。	・市HPにてマイ・タイムラインの関連記事を掲載している。	・市の出前講座にてマイ・タイムライン作成講座を実施した。 ・市の広報誌にて「我が家のタイムライン」を7月号に掲載予定。

市町村名	マイ・タイムラインによる啓発②				
	マイ・タイムライン作成・訓練の取組(広報誌・ホームページ以外)				
	自治会毎の作成会の開催状況 (○地区○世帯)	全世帯を対象とした防災行政無線・広報車による取組	市町村全域・小学校区単位で訓練を契機に作成を呼びかけ	SNS(防災メール、ツイッターなど)による周知・呼びかけ	その他
稲敷市	—	—	—	・市公式アプリ、防災メール等での啓発を検討中。	・市ホームページでの啓発を検討中。
かすみがうら市	2地区 43世帯	—	小学校区ごとにマイタイムライン作成啓発講座を開講予定。	・市のHP掲載 ・市内ハザードマップへ様式掲載	令和4年9月に市で作成したマイタイムライン作成啓発リーフレットをハザードマップ内の住民へ各戸配布した。(3,733枚)
桜川市					
神栖市	—	—	市内8中学校区のうち3中学校区で実施予定	—	・市HP, 広報紙にて啓発予定 ・洪水ハザード内の地区にマイ・タイムライン啓発チラシを全戸配布する予定
行方市	—	—	—	・当市で発信する防災対応型エリア放送「なめがたエリアテレビ」にてデジタルマイタイムラインの必要性和作成を呼びかけ、防災意識を啓発した。	—
鉾田市	—	—	—	・市LINEにてマイ・タイムラインの関連記事を掲載予定。	・ハザードマップ更新時(R5)に掲載予定。

市町村名	マイ・タイムラインによる啓発②				
	マイ・タイムライン作成・訓練の取組(広報誌・ホームページ以外)				
	自治会毎の作成会の開催状況 (○地区○世帯)	全世帯を対象とした防災行政無線・広報車による取組	市町村全域・小学校区単位で訓練を契機に作成を呼びかけ	SNS(防災メール、ツイッターなど)による周知・呼びかけ	その他
つくばみらい市	27地区 505世帯	—	<ul style="list-style-type: none"> ・「マイ・タイムライン作成講座」及び「マイ・タイムラインに基づく情報伝達訓練」を同日に開催し、作成したマイ・タイムラインの実効性を検証した。(H30) ・市全域を対象に、「マイ・タイムライン作成講座」の受講募集を行い、開催した。(R1) 	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページに「マイ・タイムライン」の専用ページを設け、タイムラインの必要性と作成を呼びかけている。 ・茨城県防災・危機管理課のTwitterに投稿された啓発内容を、本市公式Twitterにもリツイートを行い、住民への啓発を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の小学校(2校)で、小学4年生～6年生を対象に、マイ・タイムライン作成講座を実施した。 ・市内在住の60歳以上を対象とした「よつわ大学」にて、ハザードマップを確認しながら、マイ・タイムライン作成を依頼した。 ・行政協力員会議において、自主防災組織結成と合わせて、マイ・タイムライン作成を依頼した。
小美玉市	—	—	—	マイ・タイムラインの必要性と作成の呼びかけ、防災意識の啓発をホームページにおいて周知	令和4年8月現在、洪水ハザードが世帯にかかる行政区6地区572世帯に対し、チラシの配布を実施した。
茨城町	1地区185世帯	—	—	登録制メール、ツイッターで呼びかけを実施予定	—
大洗町	今後開催予定	広報誌で啓発	学校と協議し防災意識の啓発予定	防災メール・ツイッターなどを活用して啓発	—

市町村名	マイ・タイムラインによる啓発②				
	マイ・タイムライン作成・訓練の取組(広報誌・ホームページ以外)				
	自治会毎の作成会の開催状況 (○地区○世帯)	全世帯を対象とした防災行政無線・広報車による取組	市町村全域・小学校区単位で訓練を契機に作成を呼びかけ	SNS(防災メール、ツイッターなど)による周知・呼びかけ	その他
城里町	—	防災行政無線で呼びかけ予定	—	—	—
東海村	1地区204世帯	—	<ul style="list-style-type: none"> ・マイ・タイムラインの配布・説明会を4地区及び民生委員・児童委員協議会に対して行った。 ・村内小学校1校に、マイ・タイムラインの説明を含む出前授業を行った。 	—	令和4年2月にマイ・タイムラインの様式が掲載されたハザードマップを全戸配布した。配布は、ハザードマップの概要が表紙に掲載された広報誌と共に行った。
大子町	—	・7月下旬にコミュニティFMを活用して啓発実施	—	・大子町アプリ及びツイッターを活用して啓発予定	—
美浦村	—	—	—	・防災メールによる啓発を実施した。	県作成の「我が家のマイ・タイムライン」について、令和4年8月に配布を行った。
阿見町	6地区814世帯	—	—	—	—

市町村名	マイ・タイムラインによる啓発②				
	マイ・タイムライン作成・訓練の取組(広報誌・ホームページ以外)				
	自治会毎の作成会の開催状況 (○地区○世帯)	全世帯を対象とした防災行政無線・広報車による取組	市町村全域・小学校区単位で訓練を契機に作成を呼びかけ	SNS(防災メール、ツイッターなど)による周知・呼びかけ	その他
河内町	1自治会33世帯	—	9月中旬に小学生を対象とした防災講座を開催し、マイタイムライン作成を行う予定。	町広報誌に掲載し作成促進を実施した。	・区長会において、各区長への作成の呼びかけをおこなった。 ・防災士連絡会において、マイタイムライン作成講習を実施した。
八千代町	ハザード内外に限らず、各行政区と連携し出前講座を今後開催予定	—	—	—	ハザード内外に限らず、各種団体と連携し出前講座を今後開催予定
五霞町	—	—	—	—	・6/29に中学生、民生委員、PTA連合会に対しマイ・タイムライン作成講習会を実施 ・広報7月号(7/1)と併せて配布 また、広報7月号にマイ・タイムライン作成推進の特集ページを掲載予定 ・ハザード内小学校2校のうち1校でマイタイムライン作成講座実施

市町村名	マイ・タイムラインによる啓発②				
	マイ・タイムライン作成・訓練の取組(広報誌・ホームページ以外)				
	自治会毎の作成会の開催状況(○地区○世帯)	全世帯を対象とした防災行政無線・広報車による取組	市町村全域・小学校区単位で訓練を契機に作成を呼びかけ	SNS(防災メール、ツイッターなど)による周知・呼びかけ	その他
境町	<p>1 作成会の開催済数 (1) 7個行政区 (2) 作成会参加世帯数 約200世帯</p> <p>2 行政区長に対する開催依頼 (1)5月30日、すべての行政区長(54個行政区)に対し防災説明会を実施 (2) 境町の災害特性のほか「我が家のマイタイムライン」及び逃げキッドを配布・説明 (3) 自主防災組織の未結成行政区及び既結成組織のうち形骸化している場合の再結成に際して県の支援(補助金)があること紹介、この際、我が家のマイ・タイムラインの配布が必須であることを周知</p>	<p>1 境町水害ハザードマップ「逃げどきマップ」にマイ・タイムラインの様式を掲載し、全戸配布済み。(H31)転入者には転入手続きの際に窓口で配布している。(継続)</p> <p>2 ホームページに利根川・渡良瀬川・思川を対象としたマイ・タイムラインを掲載し、タイムラインの意義、令和元年東日本台風における課題、避難する場合の留意事項について周知(継続)</p> <p>3 台風の接近や集中豪雨等の発生が予想される場合は、防止行政無線や防災アプリ「Sakainfo」、防災メール等を活用しマイ・タイムラインの確認や自主避難への備えを依頼する。(都度実施)</p>	<p>1 町内の小・中学校を訪問し、境町水害ハザードマップ「逃げどきマップ」について施設管理者等に説明(H31)</p> <p>2 町内の小・中学校の校長会において、境町の防災特性について説明、防災訓練時の支援(マイ・タイムラインや防災教育、防災グッズ体験など)について情報提供(R2)</p> <p>3 令和3年11月及び令和4年9月、静小学校の4学年に対し防災教育(マイ・タイムラインを含む)を実施</p> <p>4 令和4年7月21日、小・中学校での防災教育又は各家庭での防災に関する話題としていただけるよう「我が家のマイタイムライン」を全生徒及び教職員分を配布</p>	<p>台風の接近や集中豪雨等の発生が予想される場合は、防災無線や防災アプリ「Sakainfo」、防災メール等を活用しマイ・タイムラインの確認や自主避難への備えを依頼する。</p>	<p>6月15日、「我が家のマイ・タイムライン」を広報誌とあわせて行政区加入世帯(約6000世帯)に全戸配布</p>

市町村名	マイ・タイムラインによる啓発②				
	マイ・タイムライン作成・訓練の取組(広報誌・ホームページ以外)				
	自治会毎の作成会の開催状況 (○地区○世帯)	全世帯を対象とした防災行政無線・広報車による取組	市町村全域・小学校区単位で訓練を契機に作成を呼びかけ	SNS(防災メール、ツイッターなど)による周知・呼びかけ	その他
利根町	—	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年3月に作成した「防災の手引き」の中でマイ・タイムラインについて記載しており、各戸配布を実施した。(県作成の「我が家のマイ・タイムライン」については、改めて配布予定。) ・転入者にも住民課から「防災の手引き」を配布している。 ・各地区に防災訓練の説明を実施しており、説明資料にマイ・タイムライン作成についての資料を添付している。